

AIカメラート

クイックスタートマニュアル

AIカメラートが届きましたら、以下のものが入っているかご確認ください。
返却される前にも箱の中に入っているかチェックをお願いいたします。

・内容物



AIカメラ



回転灯(ストロボサイレン)



通信ボックス

AIカメラートセットアップ手順

1.電源への接続



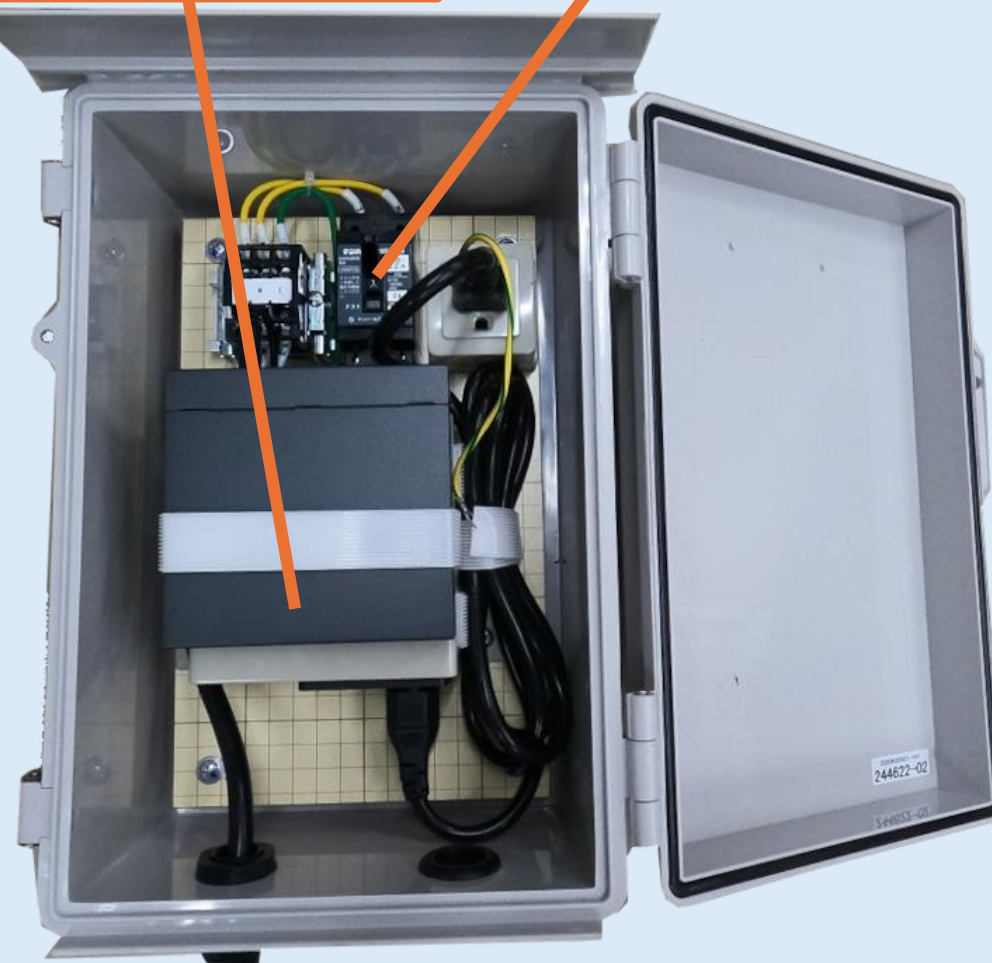
通信ボックス・AIカメラ・回転灯を任意の場所へ設置したら、通信ボックスを100Vコンセントへ繋げてください。

ボックス内のLANケーブル接続口①～④にAIカメラと回転灯のLANケーブルを取り付け、スイッチを入れて下さい。

右端の接続口はPC用のLAN接続口であり、電源ではありませんので使用しないで下さい。

LANケーブル
接続口

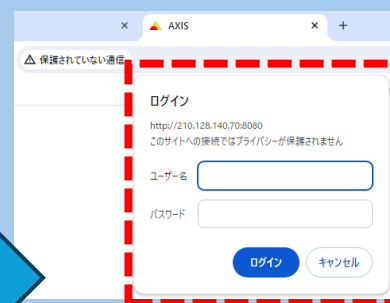
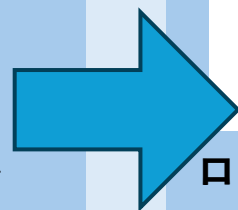
スイッチ



2.カメラへログイン



PCのブラウザを開き、カメラのアドレスを赤枠に入力して下さい。
ブラウザはGoogle chromeをご利用ください。
アドレスは申込後にお伝えいたします。

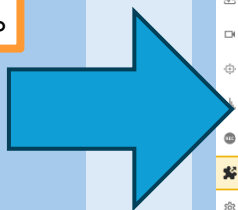


ログインウィンドウが表示されますので
ユーザー名：お客様メールアドレスの@より前の部分
パスワード：依頼時にお客様が設定したものを
入力してください。

3.アプリを開く

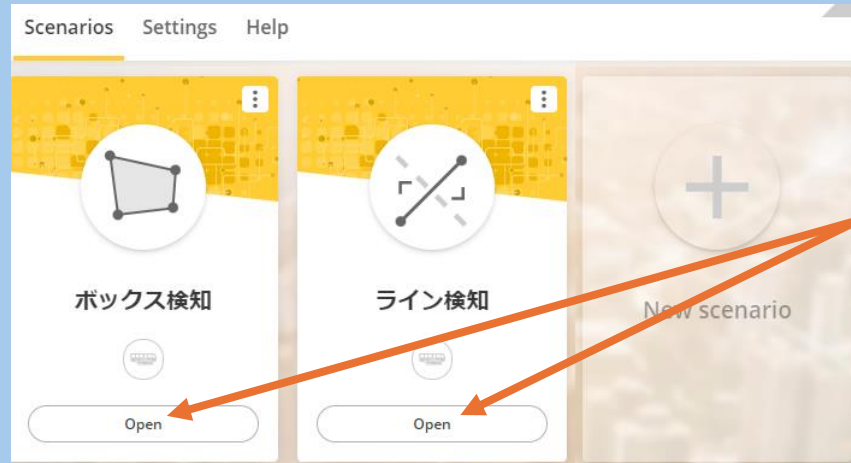


ログイン後、左のタブのアプリをクリックします。



一覧の中に「AXIS Object Analytics」がありますので開ボタンをクリックしてください。検知設定の画面へ移ります。

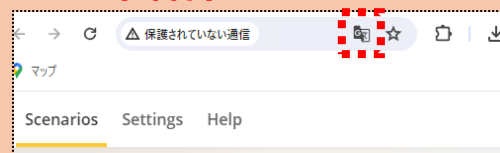
4. アプリの確認



申込書に記入した検知設定
(ボックス検知またはライン検知)
が表示されます。

Openをクリックして設定をしてください。

・日本語化



画面右上の赤枠をクリックする事で
英語を日本語に翻訳できます。
ただし元々日本語だった文章も
変わってしまうので、使用する際は
ご注意ください。

5-1. ボックス検知

黄色枠内に入った物体を検知します。



5-2. ライン検知

黄色ライン上を > 方向に物体が通過する際に検知します。



5-1.ボックス検知範囲設定

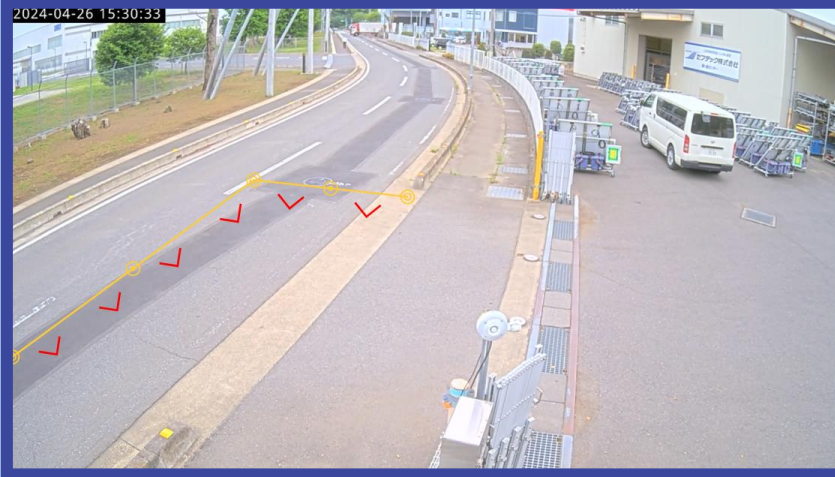
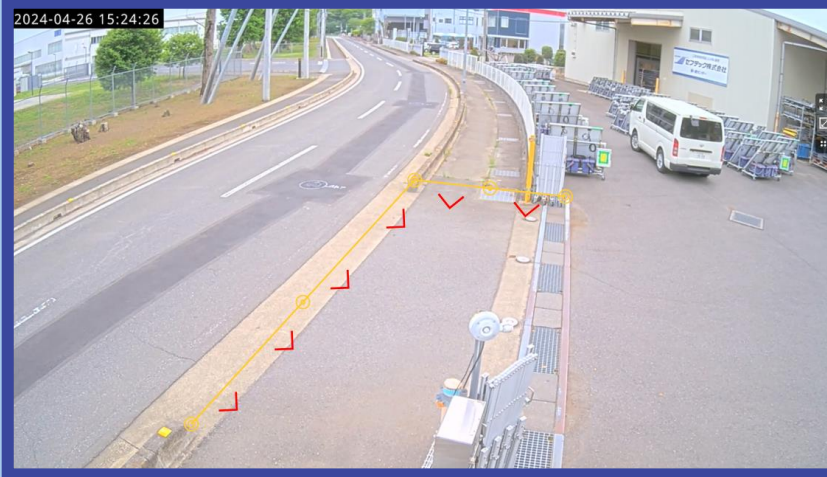


🕒 をドラッグする事で検知範囲を変更できます。黄色の枠内が検知範囲です。また、検知範囲内をドラッグする事で範囲全体を移動できます。



赤枠のInclude areaをクリックする事で範囲のリセットができます。

5-2.ライン検知範囲設定



◎をドラッグする事で検知範囲を変更できます。黄色のラインが検知範囲です。
赤矢印 > の進行方向に移動している物体がラインに触れると検知します。
また、検知ラインをドラッグする事で範囲全体を移動できます。



赤枠のReset lineをクリックする事で範囲のリセットができます。

6.各検知設定のON・OFF

検知設定は右のチェックボックスのON ・OFF で行います。

HumansのチェックボックスをONにすると、**人間**を検知ようになります。
VehiclesのチェックボックスをONにすると、**車両**を検知ようになります。

車両は**Bus** (バス) ・ **Car** (乗用車) ・ **Bike** (二輪車) ・ **Truck** (トラック)
・ **Unknown** (不明) の5項目がありクリックする事でそれぞれON・OFFができます。

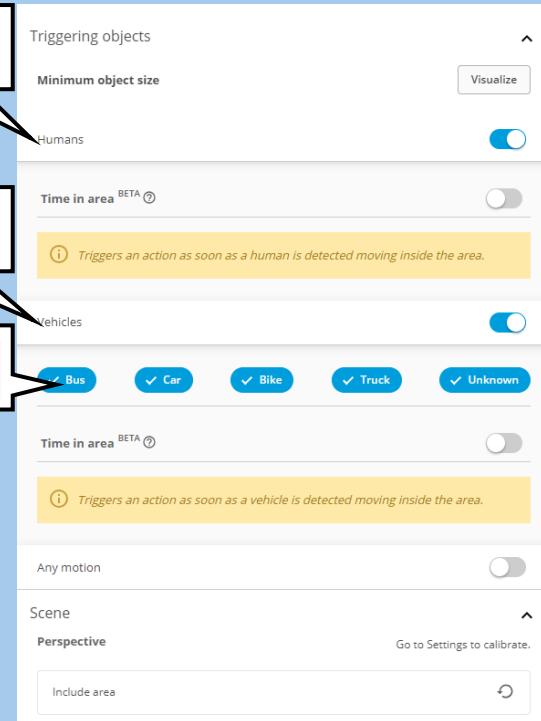


※例 人間だけを検知したい場合、以下のようにすることで車は検知させず人間だけを検知ようになります。

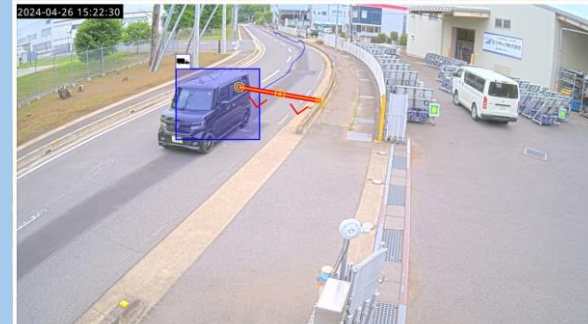
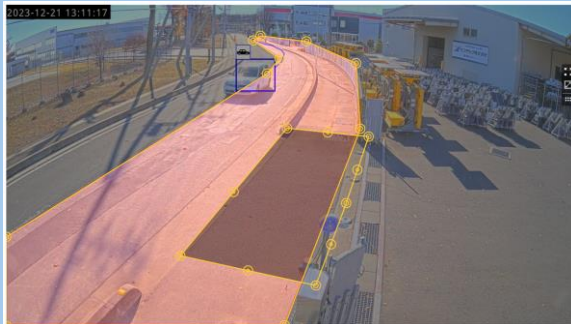
人間検知 (Humans) ON
車両検知 (Vehicles) OFF

Humans

Vehicles



物体を検知すると画像のようにボックスやラインが赤くなります。



その他ご要望・検知設定・回転灯の鳴動パターンの変更がありましたら、申込店へご連絡ください。